

# (1) キングサーモン養殖に関する取り組み

## 1 事業計画 (案)

キングサーモンの完全養殖技術の確立に向けて、試験飼育（天然魚の入手含む）により生育に関する知見を深め、精子等の遺伝資源の凍結保存やDNA解析、馴致試験、種苗生産技術の研究のほか、飼料開発や魚病対策などの事業化研究に、北海道大学大学院水産科学研究院および函館国際水産・海洋都市推進機構と共同で取り組む。

海面養殖研究では、函館大森海域に設置した浮沈式生け簀の日常点検や荒天時の沈下作業等を行うとともに、サクラマスおよびキングサーモンの海面養殖試験に、北海道大学大学院水産科学研究院および函館市漁業協同組合と連携し取り組む。

### ①キングサーモン完全養殖技術研究

#### (1) 試験飼育等

- (ア) 天然資源の確保
- (イ) キングサーモンの試験飼育（人工魚，天然魚）
- (ウ) 遺伝資源の保存やDNA解析
- (エ) 馴致試験（海水・淡水）
- (オ) 人工授精の実施（種苗生産，中間育成）

#### (2) 事業化研究

飼料開発や魚病対策，環境調査など

### ②海面養殖研究

#### (1) 浮沈式生け簀管理

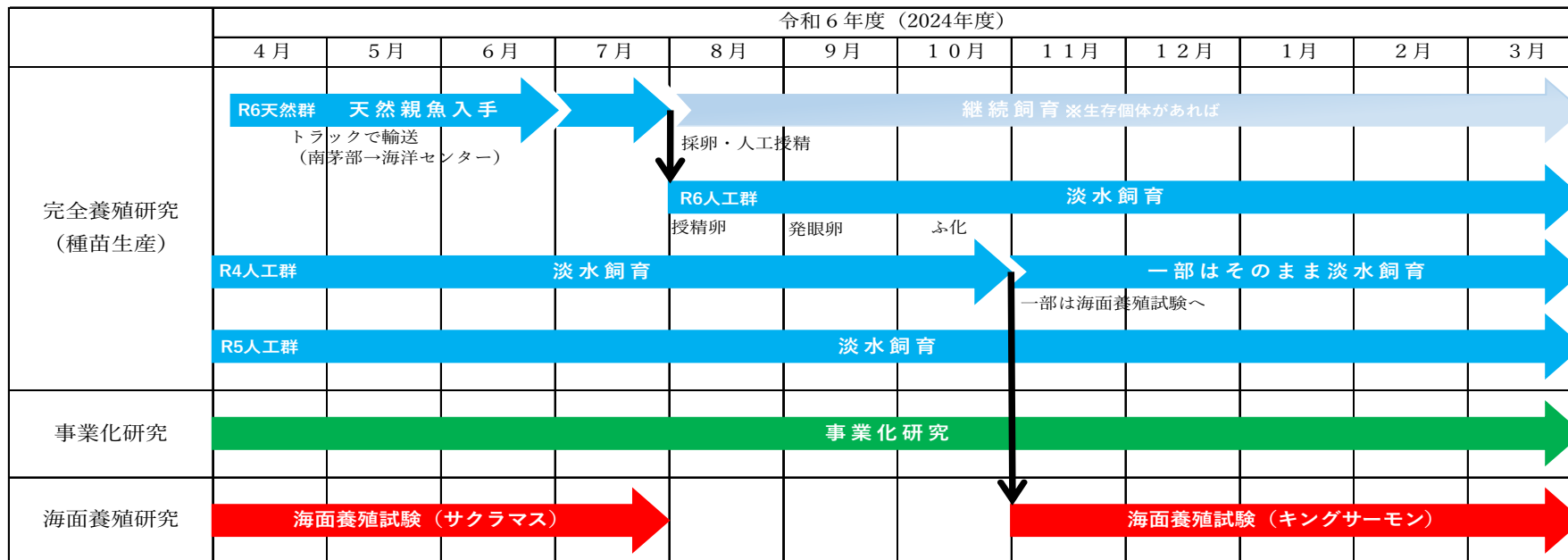
荒天時の浮沈作業や定期点検など維持・管理  
生け簀規模：縦10m×横10m×深さ8m（10m沈下可能）

#### (2) 海面養殖試験

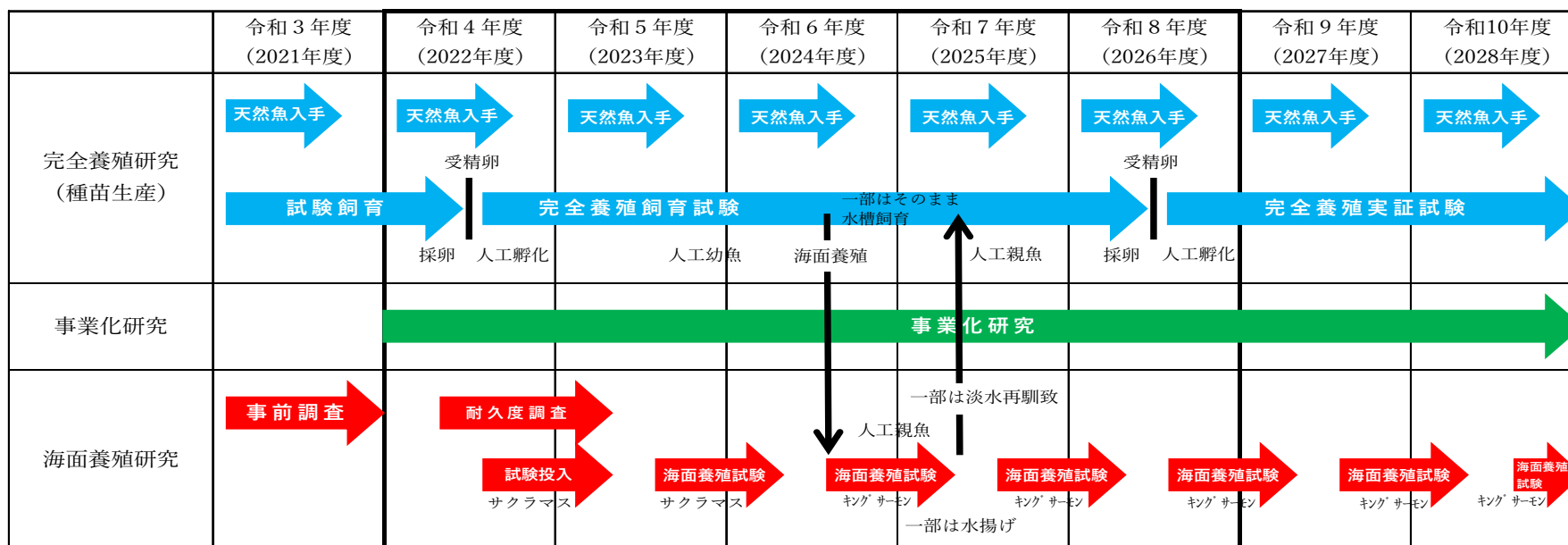
給餌など試験養殖魚の管理  
期間・種苗：R5.11～R6.6 サクラマス1,000尾（280g/尾）  
R6.11～R7.6 キングサーモン1,200尾予定  
（令和4年度人工授精個体）



## 2 令和6年度スケジュール（案）



## 3 全体スケジュール（案）



※黒枠内は、地方大学・地域産業創生交付金事業期間内（前期5ヵ年）